

麗澤瑞浪高等学校 令和7年度（2025年度）帰国生及び通学困難地域生徒募集要項

令和6年11月12日

入試区分	推薦入学試験(専願)	
募集枠	帰国生	通学困難地域（入寮希望者に限る）
定義	過去3年以内に1年間以上、海外の中学校に在籍していた生徒	最寄りの高等学校が1校以下、または高等学校に通学するために、寄宿舍や下宿での生活をしなければならない生徒 ※1
募集人員	若干名	
選考方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学科試験（国語・数学・英語）</li> <li>・面接（受験生個人）※2</li> <li>・書類審査</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学科試験（国語・数学・英語）</li> <li>・面接または自己アピール（受験生個人）※3</li> <li>・書類審査</li> </ul>
提出書類	志願票、調査書、推薦書	
	(3級以上取得者のみ)英検合格証明書の写し ※取得級に応じた加点内容は「募集要項」を参照のこと	
	在学証明書（海外の学校のもの）	志望理由書（本校所定の用紙）
寮費減免	合格した場合は入寮費を全額免除します。また、通学困難地域生のみを対象にした寮費減免制度があります（学校の成績または入試の得点によって判定）。	

※1 通学困難地域の認定条件は以下のとおりです（「実家」とは「生計維持者の居住地」を指します）。

実家から通学できる範囲に所在する全日制普通科高等学校が1校以下であること

通学圏については1～5のいずれかの条件を満たす場合に志願者が申告し、本校で判定します。

1. 実家からの通学距離が片道 30km 以上
2. 実家からの通学時間が片道 75 分以上
3. 実家からの通学費が月額 10,000 円以上
4. 実家から通学時間帯に利用できる公共交通機関の運行本数が1時間当たり1本以下
5. やむを得ない特別な事情により、学業との関連で実家からの通学が困難（出願時に理由を申告）

※2 帰国生枠での受験生は、学科・面接・書類審査による合否判定のほか、以下の優遇措置があります。

1. 面接及び書類を重視した合否判定（全員）
2. 英語を重視した傾斜配点による合否判定（全員）

※3 通学困難地域枠での受験生は、学科・面接・書類審査による合否判定のほか、以下の優遇措置があります。

1. 面接及び書類を重視した合否判定（全員）
2. 英語を重視した傾斜配点による合否判定（全員）
3. 自己アピールを重視した合否判定（自己アピール方式選択者のみ）

※出願資格、提出書類受付期間、検定料、試験日、合格発表日、入寮に関する事、納入金に関する事などは、「麗澤瑞浪高等学校 令和7年度 募集要項」をご参照ください。